

建通新聞

神奈川

2025年(令和7年)
6月2日月曜日3次元点群データ
受注に意欲

神測協

神奈川県測量設計業協会(千葉一会長)は5月27日、横浜市内で通常総会を開いた。2024年度の決算を承認し、25年度の事業計画や収支予算を報告した。

千葉会長「写真」は「働き方改革や担い手確保、生産性の向上により二層取り組んでいきたい。特に神奈川県は3次元点群データの活用を本格的に進めているため、会員が受注できるように担当部局と協議していく」と話した。

25年度の事業計画では、

公共機関などの研修会への講師の派遣や防災・減災対策の取り組みなどを通じた社会貢献事業、新技術への対応などの技術改善、経営改善に関する教育指導、測量設計知識の普及啓発、関係機関・団体との連携などを推進するとした。

来賓には衆議院議員の田中和徳氏、神奈川県議会議員で協会顧問の桐生秀昭氏、神奈川県土木整備局の池田一紀局長を招いた。

